

製品名: Smad5 (4B10) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03437**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 52 kDa; Observed MW: 60 kDa

抗原情報

遺伝子名	SMAD5 DKFZp781C1895; DKFZp781O1323; Dwfc; hSmad 5; hSmad5; JV5 1; JV5-1; MAD homolog 5; MAD mothers against decapentaplegic homolog 5; MAD; mothers against decapentaplegic
別名	homolog 5; MADH 5; MADH5; Mothers against decapentaplegic homolog 5; Mothers against DPP homolog 5; MusMLP; SMA and MAD related protein 5; SMAD 5; SMAD family member 5; SMAD mothers against DPP homolog 5; Smad5; Smad5; SMAD5_HUMAN.
遺伝子 ID	4090
SwissProt ID	Q99717
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

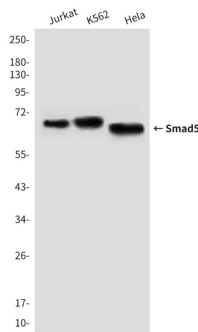
背景

BMP (骨形成タンパク質) 1 型受容体キナーゼによって活性化される転写調節因子。Smad5 は受容体制御型 Smad (R-Smad) である。Smad5 は生体内における心血管系の正常な発達に必須であり、Smad5 遺伝子の欠損は心筋細胞のアポトーシスを引き起こす。Smad5 の上方制御は、ヘリコバクター・ピロリ感染によって誘発される胃上皮細胞のアポトーシスを媒介することが報告されている。組織特異性: 普遍的。

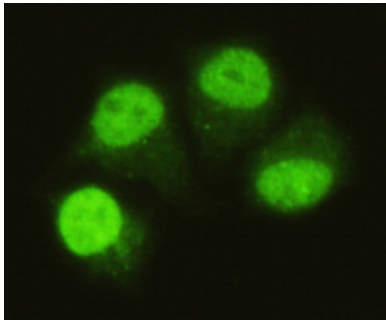
研究分野

シグナル伝達

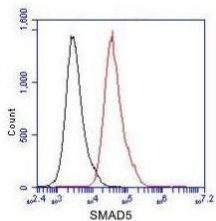
画像データ



SMAD5 (C 末端) 抗体を使用した、HeLa、Jurkat、K562 溶解物中の SMAD5 (C 末端) のウエスタン ブロット分析。



Smad5 抗体を用いた HeLa 細胞における Smad5 の免疫細胞化学分析。



SMAD5 (赤) で染色した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー解析。黒線のヒストグラムはアイソタイプコントロール (正常マウス IgG) を表す。